

臨床検査

Laboratory Medicine

シリーズ責任者：臨床検査医学 教授 信岡 祐彦

1. 学習内容

臨床検査医学は、臨床検査を中心として疾病の診断や病態解析を行う分野である。実臨床では、血液・生化学検査を中心とする検体検査や呼吸・循環機能などの生理機能検査、あるいは超音波検査などの各種臨床検査を通して、病気の診断や病態の把握、重症度や活動性の判定、さらには治療効果の判定など、診療に不可欠な情報を臨床医に提供することを主要な目的としている。従って本コースの内容は、臨床検査についての基本的な考え方や各種検査の臨床的意義、目的、適応、異常所見の解釈について必要な知識を修得することが中心となる。

2. 到達目標

- 1) 臨床検査の意義と目的、臨床推論における位置づけについて説明できる。
- 2) 臨床検査の安全性、正しい検体採取の方法、検査結果の誤差や生理的変動、パニック値について説明できる。
- 3) 臨床検査の特性を説明できる。
- 4) 血液学検査、生化学検査、免疫血清検査、医化学検査の目的と適応、異常所見を説明し、結果を解釈できる。
- 5) 生体機能検査の目的、適応と異常所見を説明し、結果を解釈できる。
- 6) 超音波検査の目的、適応を説明できる。

3. 学習上の注意点

臨床検査は診断のプロセスや臨床推論において重要な位置を占めています。別に実施される診断学の講義も参考にしてください。

4. 教科書・参考書

教科書：『標準臨床検査医学』第4版(医学書院)

臨床検査全般にわたり、ポイントを記載してある標準的な参考書

参考書：『臨床検査法提要』(金原出版)

各種臨床検査法について詳細に記載してある辞書的な参考書

『臨床検査ガイド』(文光堂)

異常値の意義、病態生理からみた臨床検査値の解釈の理解に役立つ教科書

5. 成績評価

評価項目	実施回数	評価割合	備考
定期試験	1	90 (%)	出席状況も参考にする
随時試験	1	10 (%)	中間試験として実施

6. オフィスアワー

所属	役職	氏名	時間	場所	連絡先
臨床検査 医学	教授	信岡 祐彦	原則として毎週月曜日 8時～8時45分	明石会館5階 臨床検査医学講座医局	2512(内線) 80658(PHS)

メールアドレスは @marianna-u.ac.jp が省略